

Q1 進路決定に影響を与えている。

Q2 学力向上に役立っている

Q3 受験に役立つと思う。

Q4 英語力向上に役立っている。

Q5 思考力が身についた。

Q6 リーダーシップが身についた

Q7 自分の考えをはっきり伝えたり、相手の意見を尊重し、建設的に議論ができる。

Q8 問題発見・解決の力が身についた。

Q9 チャレンジ精神がついた。

	Q1	Q2	Q3	Q4	Q5	Q6	Q7	Q8	Q9
1年生	3.00	3.09	3.36	2.82	3.45	2.55	3.18	3.27	3.18
2年生	3.40	2.60	3.00	2.50	3.50	2.40	3.10	3.00	3.00
3年生	3.25	3.06	3.31	2.56	3.75	3.06	3.56	3.25	3.31
全体	3.22	2.92	3.23	2.63	3.57	2.67	3.28	3.17	3.16

Q1 進路	<p>最初は英語力を身につけたいと思ってプロを選んだが、国内・外の様々なことをリンクさせて学習していくうちに、英語力を向上させるだけでなく、それをツールとしてどう作っていくか気が付いた。</p> <p>将来なりたいものが決まっているから（評価が低い）。</p> <p>大学の希望学部などの選択が国際学や地域学などになった。</p> <p>グローバルの授業を通して自分のやりたいことが見つかった。行きたいところ（大学）が見つかった。</p> <p>課題研究で調べたことが今の自分の目標になっているため。</p> <p>グローバルの授業で世界の環境や貧困などの現状を知れたことで、将来の自分がどう動いていかなければいけないのかという目的が明確になった。</p>
Q2 学力向上	<p>世界の問題や地域の状況を知ることができて知識が増えました。プロジェクトが重なった時の勉強との両立が難しい。時間をグローバルに使うと勉強時間が少なくなることもあった。受験に必要な知識にはなっていない。一般試験以外には役立つと思う。</p> <p>他の分野に関連しているものがたくさんあり、学んだことを活用することができた。学習する際に探究活動で行ったことが結び付くようになったから。思考力が以前よりもついたことで自分の中での考えが広がり、また特に国語ではグローバルのこととの結び付けながら考えることができた。</p> <p>意欲的になった。色々な国のことを深く知れるから。</p> <p>語彙力が上がった。社会科のテストでグローバルの範囲が出題されたケースがあった。</p> <p>知識は向上したが、学校の授業の学力向上だったらあまり思わない。</p> <p>勉強＝グローバルというのはあまり実感がない</p> <p>自分の無知さや勉強不足を痛感し、ニュースや新聞、日常生活から自分の学びとなるものを見つけだすことができ、結果的に学力向上に役立ったと思う。</p>
Q3 受験に役立つ	<p>高校で頑張ってきたことを話す場面や教養として、自分のスキルアップに役立つと思います。</p> <p>大学入試改革が行われることで私たちの学びはそれに沿って学びを活かしていけると思う。推薦やAOなどで役立つと思う。面接のときに話すことが増えそうだから。AO受験の内容がグループディスカッションだったこともあり、いろいろな人の意見を聴き、自分の意見を言う力役立ったと感じました。A</p>

	<p>Oだったためグローバルや留学が基盤となったことは間違いない。AO推薦での受験で合格を勝ち取れたから。AO入試、推薦入試、小論文の際にかなり役立つと思う。</p> <p>AO入試で周りと差をつけなければならないが、このような授業のおかげで、差をつけられたと思うし、いろんな視点から物事を考えることを意識するようになった。</p> <p>課題研究からたくさんの知識を得ることができるから。思考力がなど身につくから。</p> <p>全国で大学は競うがSGHやグローバルなどは数十校しかないなので、有利になり役立つ</p> <p>Edge-Nextは進路に直接的に関与していた。</p> <p>一般受験では直接的な結びつきがなかったため（低評価）</p> <p>勉強や部活だけでなくたくさんのことに取り組んだことが自信になった。</p> <p>小論ではプロ朝会で扱ったことが題材となった。また自信の目標を決める広い視野・知識を得た。</p> <p>九里でのすべての経験が他にはないものばかりで、将来必要とされる人材を見据えてのものなので、大学にも社会にも必要とされる能力が見ついたと思うから。</p>
Q4 英語力向上	<p>英語での発表などがなかったのもので、直接的には向上につながらなかったと思う。(使用はしたが)向上はしていない。</p> <p>留学を通して、日本以外の国での政策や問題、文化について興味を持ち、海外の友達と英語でコミュニケーションをとって仲良くなることができた。模擬国連で英語で調べたり、英語翻訳から単語を覚えたりできるから。地球塾では英語でのコミュニケーションであったため。ハワイのホームステイが大変良かった。留学は英語に対するモチベーションを高めてくれた。海外の記事や課題研究を英訳するとき英語力を使うため</p>
Q5 思考力が身についた。	<p>客観的に物事を見れるようになってきたと思います。取り組んでいる課題研究についてなぜこのようなことがおこなわれているかを理解しながら考えて取り組めた。答えのない問題について考える能力がついた。</p> <p>入学したころに比べて、自分たちで考えて問題の解決を目指す力がついたと思うから</p>
Q6 リーダーシップが身についた	<p>多文化共生のプロジェクトを進める中で、計画を立てたり、分担したりして力をつけられたと思う。</p> <p>自分の考えを持つことができたが、自分が積極的にリーダーシップをとれなかったと思う。上級生に頼る場面が多かった。1年・2年での活動が少ないため（低評価）</p> <p>学年が上がるごとにやるべきことが分かったと思う。先輩や同級生たちを見て、リーダーとしてどうするかについて学ぶことはたくさんあった。その学びが受験でのグループディスカッションで活かすことができました。</p>
Q7 コミュニケーション能力	<p>模擬国連で、自国の意見を伝えたり、相手国と交渉をしたりして建設的にすすめられたと思います。</p> <p>プロ朝会のときに相手の意見を尊重し、自分の考えをまとめて述べて思考の幅を広げることができた。</p> <p>ポスターセッションを通して自分に自信が付き相手に伝える自信ができたから。グローバルで一番大切なのは相手を否定しないということだと思う。前より相手の意見を否定しなくなった。自分の意見も簡潔に伝えられるようになった。生徒内で話し合う中で、ほかの人の意見を尊重して行うということをも前提に行ってきたので、以前よりも身についたと思う。</p>
Q8 問題発見・解決の力が身についた	<p>矛盾している部分や問題を少しづつではあるけど、みつけられるようになったと思います。プロジェクトを進めて課題を見つけてそれを解決するためにアクションプランを立てることができた。疑うことの大切さを知った。現状を踏まえて解決までもっていくプロセスを課題研究で学べたと思うし、フィール</p>

た。	ドワークは自分にとって貴重な機会になった。
Q9 チャレンジ精神が ついた。	発表やプロジェクトを通して、いろいろな人から意見をもらえて自信がついた。挑戦することで自分にとっての学びの利益になることが分かった。何事もやってみようと思えるようになった。台湾は中国語でわからないことだらけだったが周りの仲間と協力して何とかできた。国際フォーラムやフィリピン留学を通してとても向上したと思う。

Q10 SDGs や社会的課題について興味・関心が高くなった。

Q11 SDGs について理解が深まった。

Q12 問題意識を持ち、進んで本を読んだり、ICT を使ったりして調べたり、理解を深めている。

Q13 郷土愛が深まった。

Q14 地域の良さを発信したい。

Q15 SDGs を意識して行動している。

Q16 将来、地域の課題や世界の課題の解決へ向けて貢献したいと思う。

	Q10	Q11	Q12	Q13	Q14	Q15	Q16	Q17
1年生	3.64	3.64	2.91	2.55	3.18	3.36	3.45	2.36
2年生	3.30	3.30	2.60	2.30	2.80	3.10	3.40	2.50
3年生	3.88	3.81	3.00	2.69	3.19	3.06	3.69	2.50
全体	3.60	3.58	2.84	2.51	3.06	3.18	3.51	2.45

Q10 SDGs や社会的課題 についての興味・関心	ニュースでSDGsなど学んだことがでてくると気づくようになって関心が高まりました。ニュースやインターネットの記事をみるようになった。勉強する上でSDGsなど考える機会が多いから。SDGsについてよく知りたいと日ごろから思うようになった。1年生の時よりも本を読み考察するようになった。
Q11 SDGs についての理解	貧困や環境問題の部分は、授業で学んだのでわかるようになりました。 自分には見えていなかった社会問題をSDGsを通して知った。
Q12 問題意識を持ち、進んで本を読んだり、ICTを使ったりして調べたり、理解を深めている。	プロジェクトの時以外はあまり調べていないので、もう少し本などを読むようにしたいです。 社会問題の現状を知るために本を利用した。新聞やネットニュースなどの問題について知りたいという意欲が上がった。以前は全くという読まなかったが、最近はいろんな本を読むことを心掛けている。小説以外に知識として本よ読むようになり、わからないことがあれば、調べる習慣がついたから。前より本を読むようになった。1つのジャンルではなく、いろんなジャンルの本を読むようになった。
Q13 郷土愛	高島にこんなにすごい人がいると知らなかったし、もっとそういう人たちが増えていけばいいと思いました。世界を知ることは大切だが、まずは自分の国のことをきちんと理解すべきだと思った。勉強していく上で、地域について考えることが多く、大切にしなければいけないと思ったから。米沢という地域でくられることが多かったので、もっと地元のこと知るべきだった。
Q14 地域の良さを発信したい。	良さを発信して、過疎化などの問題の解決に少しでも貢献していきたいです。高島町の有機農業への取り組みは世界に発信したいと思った。人口が減ってきているので少しでも興味を持ってもらいたいから。課題研究を通して米沢の良さを改めて知った。良さは発信したいが、人口が減少している中で移住者の取り合いをすること自体否定的にみているため、それよりも地元の住民にフォーカスすべき

<p>Q15 SDGsを意識して行動している。</p>	<p>ゴミの分別の時やジェンダー平等についてのニュースを目にするときに SDGs を思い出すようになりました。食品ロスやプラスチック問題に対する考え方は生活で意識している。ゴミのことなどに気をつかうようになった。プラスチック削減についてマイバックをもったり少しでも減らせるようにしている。なるべく食品ロスをださないようにしたり、環境に良いものをつかうようになったから。コンタクト容器の回収活動への参加</p>
<p>Q16 将来、地域の課題や世界の課題の解決へ向けて貢献したいと思う。</p>	<p>少しでも自分が解決の手助けになるなら、貢献したいです。将来は青年海外協力隊になって、世界の問題に実際に触れて考えたい。授業の中で解決策を見出したり提案することが多かったので、将来はそれを実際に行ってみたいと思うようになった。</p>
<p>Q17 自分は社会を変えられる力があると思う。</p>	<p>次世代の私たちはこれから生きる人間であり、新しい社会をつくることができると思う。一人では難しいが同じ気持ちのある人達と協力すれば可能だと思う。(低評価)</p>
<p>Q18 郊外の人たちとの出会いが自分に良い影響を与えている。</p>	<p>自分の課題研究のモチベーションになっていた。新東の生徒も L G B T についての活動をしていて、自分ができることやすべきことを考えるきっかけになった。地球塾などに参加していた他校の生徒の意見などはいろんな視点があって学びにつながると思う。自分たちの活動が評価されることはうれしい。人脈が広がり、考えも深まり、多様なコミュニティを知った。多くの人と関わったことで、様々な視点や考え方を取り入れることができたと思う。すべての出会いが新鮮で素晴らしいものだった。</p>